

現行事業の実施状況（参考）

親と子の相談支援事業

《 目的 》

未就学児とその保護者を対象に、心理・言語聴覚・運動機能などの専門相談を提供し、健やかな成長を支援することを目的とする。

《 実施内容 》

- 相談室運営：予約制専門相談（心理・言語聴覚・運動機能・身辺動作）
- 健診時相談：乳幼児健康診査（2歳・3歳6か月）時の心理相談
- 事後指導教室：ちびっこ教室・にこにこ教室の運営
- 関係機関連携：相談支援事業所・教育支援センター等との調整
- 意見書作成：児童発達支援利用者向け心理学的意見書の作成

《 対象者 》

未就学児とその保護者。原則として来所相談を基本とするが、継続相談者については予約制の電話相談も可能

《 実施体制 》

担当者：公認心理師2名（週5・3日）、児童指導員1名（週5日）、
言語聴覚士1名（週1日）、理学療法士2名（月1・2日）、
作業療法士1名（月2日）、保育士2名（週1日・月6日）

場所：えびなこどもセンター 1階 相談室①②

時間	内容	主な活動・目的
8：30～10：00	準備・記録	相談室の準備、前日の記録整理、資料確認
10：00～ 11：50	個別相談（50分/1枠） ※ 最大4枠（2枠×2室）	心理・言語聴覚・運動機能等の専門相談 相談者ごとに50分単位で個別相談を実施 ※ 心理相談以外は基本保育者なし
12：00～ 13：00	昼休憩	
13：00～ 15：50	個別相談（50分/1枠） ※ 最大6枠（3枠×2室） 月4回は最大3枠	月4回（第1・3の水・金）は乳幼児健診の 心理相談に従事（心理士・保育士各1名）
15：50～ 17：15	片付け・記録・関係機関連絡	記録整理、関係機関への連絡調整、翌日準備

《 実績 》

令和7年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
親と子の 相談支援事業	29件	111件	185件	185件	154件	102件	766件

現行事業の実施状況（参考）

ちびっこ・にこにこ

《 目的 》

乳幼児健康診査の事後指導教室として、心身の発達に何らかの課題や育児不安がある親子を支援し、より良い親子関係を育み、幼児の健やかな発達を促すことを目的とする。

《 実施日時・場所 》

教室名	実施日	時間（参加者）	場所
ちびっこ	原則 毎月第2・4火曜日	9：00～12：00	えびなこどもセンター
にこにこ	原則 毎月第2・4水曜日	（9：30～11：00）	3階 多目的室大

《 対象者 》

ちびっこ：2歳～3歳の児童とその保護者で、以下の条件を満たす者

にこにこ：3歳の児童とその保護者で、以下の条件を満たす者

- ・2歳児歯科健康診査、3歳6か月健診時の心理相談等で必要と認められた児童
- ・育児相談や訪問で必要と認められた児童

《 実施体制 》

担当者：保健師4名（参加人数により増減）、保育士2名、公認心理師1名、栄養士（随時）

協力：すすく保育士、保育ボランティア（随時）

当日の流れ	スタッフの役割
8：45 保育士・臨床心理士来所 会場、物品の準備	保健師：教室運営・調整 親子の観察及び育児支援
9：00 カンファレンス	
9：30 （心理個別相談 随時）	保育士：司会・進行
9：30 受付開始⇒自由遊び⇒片づけ 個別栄養相談（随時）	課題遊びの運営 親子の観察及び育児支援
10：00 教室開始 かけっこ、手遊び、体操など	公認心理師：個別相談 児の発達の確認 親子の観察及び育児支援
10：15 お茶	
10：20 課題遊び （絵具遊び、風船遊び他）	栄養士：個別栄養相談
10：40 保護者GW・児は自由遊び	
11：00 紙芝居、挨拶、終了	
11：00 （心理個別相談 随時） カンファレンス	すすく保育士、保育ボランティア： 教室参加者の弟妹の保育

《 実績 》

令和7年度	回数	実人数	延人数
ちびっこ	25回	79人	676人
にこにこ	21回	54人	357人